

授業科目名 <英訳>		研究デザイン演習 Practicum in Research Design			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 福原 俊一				
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	金2 開講日注意	授業 形態	演習	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
社会健康医学領域の「研究の基本設計図」を作成するための研究デザインの技能や実践方法を学ぶ。 質的研究は含まれない											
[到達目標]											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漠然とした疑問を最終的に構造化抄録形式の「研究の基本設計図」にできる 1) 自分の疑問を、リサーチクエスチョンに構造化できる 2) 概念および概念の変数化を理解している 3) リサーチクエスチョンをモデル化できる 4) 変数測定理論と実際を理解している 5) リサーチクエスチョンに適した研究の型を選択できる 6) 第3の因子について理解している 7) 比較の質を落とす原因、および比較の質を高める方法を理解している 8) 調査研究をデザインし、実施できる 											
[授業計画と内容]											
第1回 4月24日 RQ作成(PECO), FIRM2NESSチェック 第2回 5月8日概念モデルの作成 第3回 5月22日第3の因子を見つける 第4回 6月5日構造化抄録を作成する 第5回 6月19日バイアスを考える 第6回 7月3日デザインの型を選択する 第7回 7月10日調査研究を設計する 第8回 7月17日(1,2限)発表会											
[履修要件]											
<ul style="list-style-type: none"> ・ MPH選択・MCR必修 ・ 「疫学」を履修済み、または「疫学Ⅰ」を履修中であること、かつ「疫学Ⅱ」および「観察疫学」を履修中であることが必須要件です 											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席・グループ学習への貢献度 (50%) ・ プロトコール概要の発表 (50%) 											
----- 研究デザイン演習 (2)へ続く ↓↓↓											

研究デザイン演習 (2)

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

(参考書)

福原 俊一 『臨床研究の道標：7つのステップで学ぶ研究デザイン』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

Hulley S 『Designing Clinical Research 2nd ed.』（William & Wilkins）（和訳：臨床研究のデザイン 医学書院MYW）

福原 俊一 『リサーチクエスションの作り方』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

松村 真司 『概念モデルをつくる』（認定NPO法人 健康医療評価研究機構）

[授業外学習（予習・復習）等]

小グループによるグループ作業・ディスカッション、発表

(その他（オフィスアワー等）)

人間健康科学系専攻学生の受講可否：不可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。